

科目名	技術論	英語科目名	Criticism on Technology
開講年度・学期	平成19年度・後期	対象学科・専攻・学年	機械工学科5年
授業形態	講義	必修 or 選択	選択
単位数	1単位	単位種類	履修単位(30h)
担当教員	井田 晋	居室(もしくは所属)	
電話		E-mail	
授業の達成目標			
1. 地球温暖化の原因と技術との関係について説明できること。 2. オゾン層破壊の原因と技術との関係について説明できること。 3. 酸性雨の原因と技術との関係について説明できること。 4. 放射能汚染の原因と技術との関係について説明できること。 5. 持続可能な開発について説明できること。			
各達成目標に対する達成度の具体的な評価方法			
達成目標1～5：試験での関連問題について60%以上の成績で達成とする。			
評価方法			
試験で評価する。試験におけるノート、プリントの持ち込みは可。			
授業内容			
1. 地球環境と技術1			
2. 地球環境と技術2			
3. 地球温暖化1			
4. 地球温暖化2			
5. 地球温暖化3			
6. オゾン層破壊1			
7. オゾン層破壊2			
8. オゾン層破壊3			
9. 酸性雨1			
10. 酸性雨2			
11. 放射能汚染1			
12. 放射能汚染2			
13. 持続可能な開発1			
14. 持続可能な開発2			
15. 持続可能な開発3			
(学年末試験)			
キーワード	地球温暖化、オゾン層破壊、放射能汚染、地球環境		
教科書	プリント		
参考書			
小山高専の教育方針 ~ との対応			
技術者教育プログラムの学習・教育目標			
(C-2) 社会・経済と技術の共生の可能性を理解できる。			
JABEE 基準1の(1)との関係	(a) (b)		
カリキュラム中の位置づけ			
前年度までの関連科目			
現学年の関連科目			
次年度以降の関連科目	技術者倫理		
連絡事項			
シラバス作成年月日：平成19年2月20日			